学習支援オンラインサービス





先生向け管理画面利用マニュアル

作問ツール

2022年3月10日版

目次	
共通	
	2
02 作問ツールの各画面と基本操作について	3
単一問題	
03-1 単語問題の作成	12
03-2 選択問題の作成	15
03-3 論述問題の作成	
03-4 マーカー問題の作成	24
<u>03-5 タップ問題の作成</u>	28
03-6 なぞり問題の作成	31
03-7 ドラッグ問題の作成	34
<u>03-8 組み合わせ問題の作成</u>	
複合問題	
	37
03-10 単語論述問題の作成	40
- 2 3	43
	46
	49
03-14 なぞり論述問題の作成	52
03-15 ドラッグ論述問題の作成	55
使用方法	
使用力压	
04 問題パッケージの作成	58
<u>05</u> 問題パッケージの公開	60



問題作成・パッケージ作成・公開のフロー説明

問題の作成からmana.think@への公開まで流れをご説明します。

○ 1 はじめに作問ツールの基本をご説明致します。 大きく3つのステップが必要です。

1. 問題を作成する

問題は15パターンの出題形式から作成することができます。

■単一問題



2. パッケージを作成する

1で作成した問題を選択してパッケージを作成します。

1つのパッケージには、最大10問まで問題を収録できます。

3. 公開する

2で作成したパッケージを公開先グループを選択して公開します。

公開が完了すると、mana.think@アプリにオリジナル問題として表示されます。

注意:

mana.thinka@で既に解答された問題を更新すると、問題と解答データが合わなくなります。 既に解答された問題を更新する場合は、影響のない軽微な修正のみにしてください。 解答データに影響のある更新が必要な場合は、別の問題として作成し直してください。



作問ツールの各画面と基本操作について

問題を作成する基本操作とmana.think@アプリへの反映のされ方についてご説明します。

┌ ▮ 問題を作成する

作問ツール画面の「新規作問」を押下します。



へつ | 教材・出題形式の選択

サイドナビゲーションで「教材 (必須)」「出題形式 (必須)」を選択します。選択した出題形式用の入力フォームが起動します。



出題形式について

出題形式は全15種類(単一問題8種・複合問題7種)から選択できます。 「?出題形式サンプルから探す」を押下すると、各出題形式のサンプル問題を見ることができます。



全15種類の出題形式

それぞれの作成方法に関しては該当番号のページを参照してください。





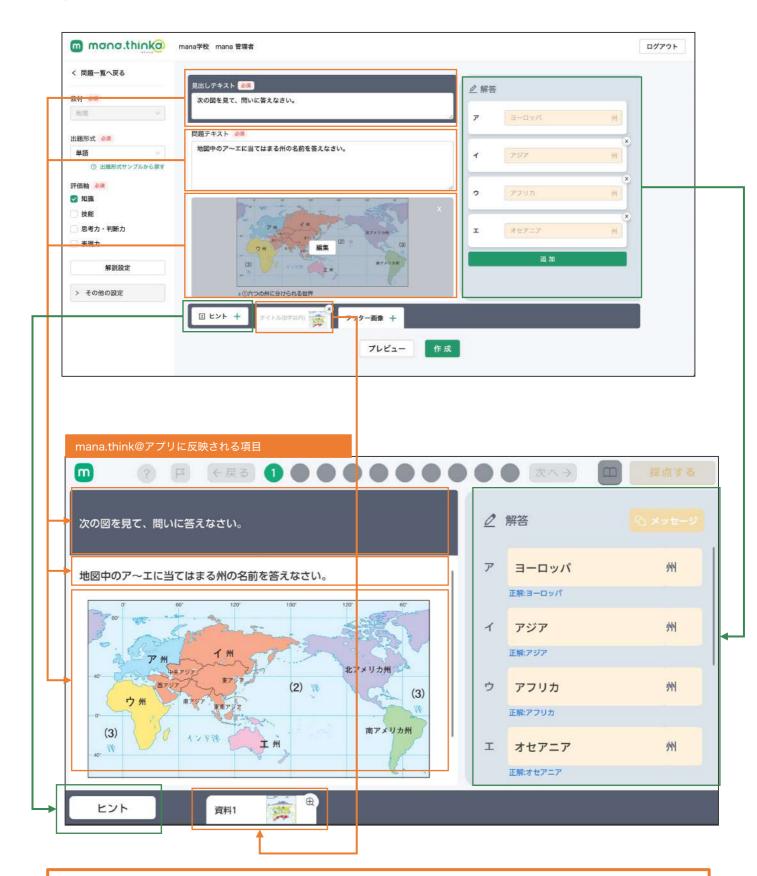
作問画面の説明

作問画面は、左側(緑色)の管理画面でしか確認できない項目と右側(オレンジ色)のmana.think@アプリに反映される項目で構成されています。



mana.think@アプリに反映される項目の説明

下記のように、作問ツールで設定する各項目がmana.think@アプリに反映されます。



POINT

問題を作成する際は事前に使用する<mark>画像や、問題文、解答</mark>などを予めご用意いただいてから作成を開始すると非常にスムーズです。

問題で使用する画像のアップロードについて

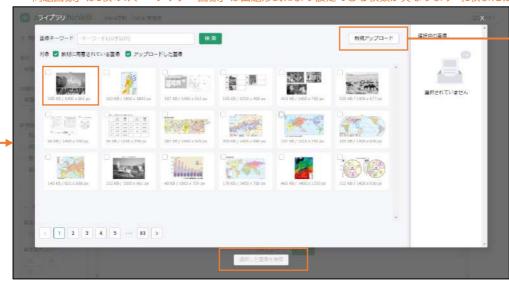
問題に画像が必要な場合は、メインの画像とフッター画像をアップロードすることで問題に利用することができます。

画像を追加したい箇所の「画像+」または「フッター画像+」を押下します。

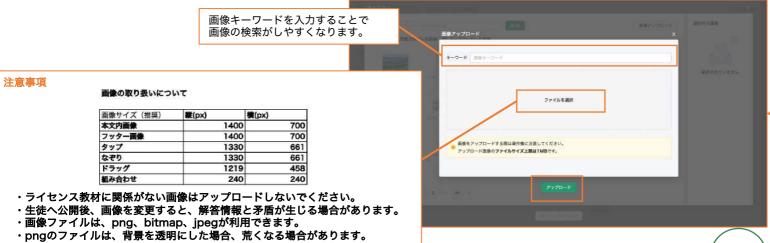


・「問題画像」「フッター画像」が必要な際は「+」を入力し、ポップアップウィンドウ上で画像を選択します。 画像の選択は、画像左上のチェックボックスにチェックを入れ、下部の「選択した画像を使用」を押下します。

初期状態では画像が何も存在しておりませんので、「新規アップロード」から画像をアップロードします。 「問題画像」は1枚のみ、「フッター画像」は出題形式により設定できる枚数が異なります(1枚または5枚)。



・画像をアップロードする際は、「画像キーワード」を入力し、「ファイルを選択」を押下します。 1MB以下の画像ファイルを選択し、アップロードボタンを押してください。著作権に十分お気をつけください。



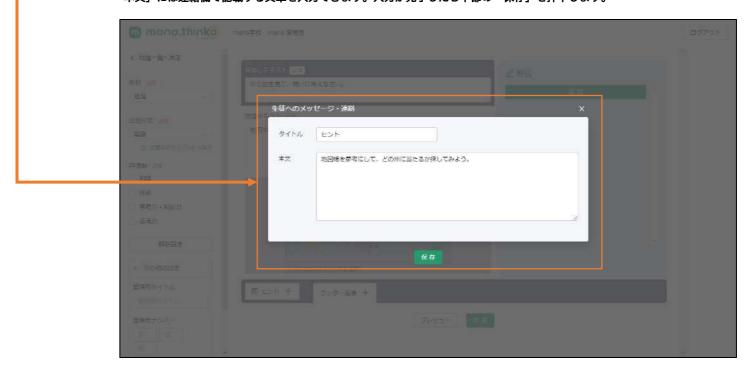
連絡欄の入力

問題を解答する上での追加情報などがある場合、「連絡欄」にテキストを設定することができます。

「連絡欄」: 「+」を押下するとボップアップが表示されます。



・連絡欄の「タイトル」(mana.think@アプリ上のボタン表示文言)は自由に設定ができます。 「本文」には連絡欄で記載する文章を入力できます。入力が完了したら下部の「保存」を押下します。



評価軸・解説・その他の設定

問題の「評価軸<mark>(必須)</mark>」「解説」「その他」の設定を行います。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

・「評価軸」:チェックボックスで入力します。必須項目です。複数設定できます。



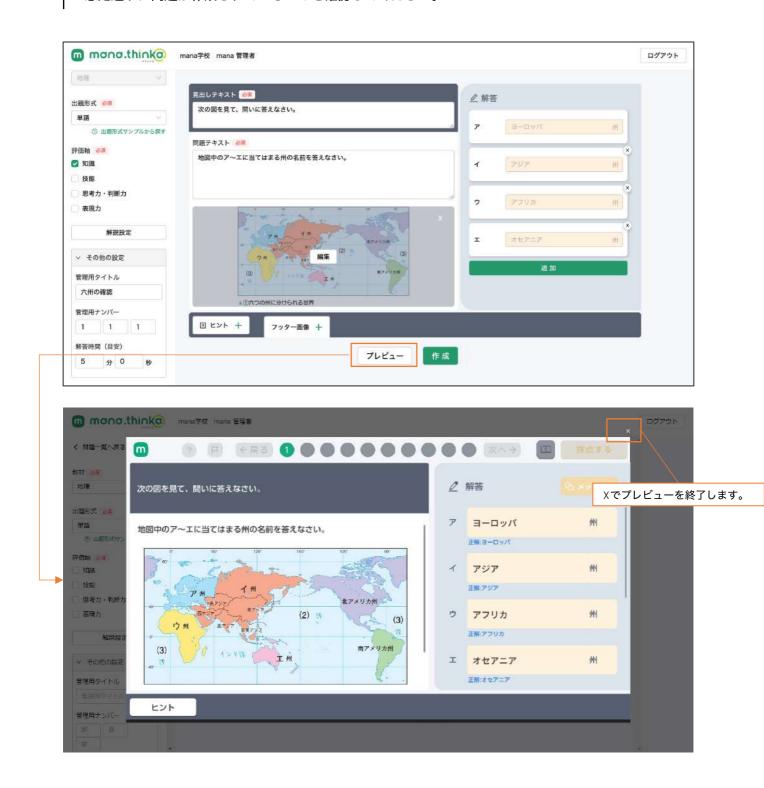
・「解説設定」:採点画面に表示する解説テキスト・画像を設定することができます。





プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。



作成 (問題の保存)

「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

・「作成」を押下します。



・完了後は自動的に作成問題一覧画面へ移動し、作成した問題が追加されます。





単語問題の作成

単語問題の作成方法をご説明します。

● 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドナビゲーションで「教材(<u>必須</u>)」を選択し、「出題形式 (<u>必須</u>)」は「単語」を選択します。単語形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」 ト」「問題テキスト」を入力フォームにテキスト入力します。



画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

02 06,07参照)

・フッター画像は最大5枚まで設定できます。

解答欄・正解の設定

右側の解答エリア内の「追加」を押下します。



・小問設定のポップアップウィンドウ上で下記を入力します。完了後、「保存」を押下します。



POINT:

左下の画像のような問題の場合、ア・イ・ウ・エそれぞれ問いが異なりますので、右下の画面の「追加」ボタンで、それぞれ解答欄・正解を設定する必要があります。(上述の1つの問いに対して複数の正解がある場合とは設定方法が異なります。)





評価軸・解説・その他の設定

作成する問題の「評価軸(必須)」「解説」「その他の設定」を入力します。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。 確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

選択問題の作成

選択問題の作成方法をご説明します。

↑ 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドナビゲーションで「教材<mark>(必須)</mark>」を選択し、「出題形式 <mark>(必須)</mark> 」は「選択」を選択します。選択形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」 ト」「問題テキスト」を入力フォームにテキスト入力します。



画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

02 06

06,07参照)

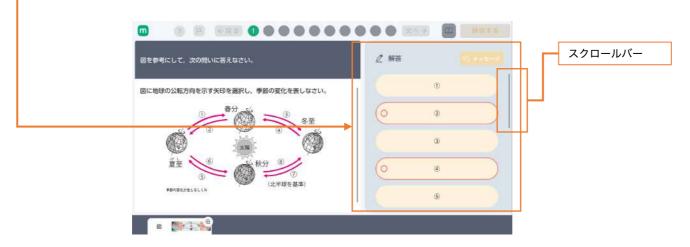
解答欄・正解の設定

右側の解答エリア内の「追加」を押下します。



POINT:

・ 下記問題の場合は、8つの選択肢から4つの選択肢を全てを選択した場合に正解という問題です。正解パターン1で正解としたものがプレ ビューでは丸がついています。解答欄が下へスクロールできるのでその点、ご注意ください。



評価軸・解説・その他の設定

作成する問題の「評価軸(必須)」「解説」「その他の設定」を入力します。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。 確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

論述問題の作成

論述問題の作成方法をご説明します。

↑ 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドナビゲーションで「教材(必須)」を選択し、「出題形式 (必須) 」は「論述」を選択します。論述形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームにテキスト入力します。



画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。 02

02 06,07参照)

・フッター画像は最大5枚まで設定できます。

解答欄・正解の設定

右側の解答エリア内の「追加」を押下します。



・小問設定のポップアップウィンドウ上で下記を入力します。完了後、「保存」を押下します。



評価軸・解説・その他の設定

作成する問題の「評価軸(<mark>必須)</mark>」「解説」「その他の設定」を入力します。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。 確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

マーカー問題の作成

マーカー問題の作成方法をご説明します。

↑ 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドナビゲーションで「教材<mark>(必須)</mark>」を選択し、「出題形式 (必須) 」は「マーカー」を選択します。マーカー形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームにテキスト入力します。



画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

02 06,07参照)

・フッター画像は1枚のみ設定できます。

解答欄・正解の設定

右側の解答エリア内の「追加」を押下します。



- ・小問設定のポップアップウィンドウ上で下記を入力します。
 - 1. まずベースの文章となるテキストを入力します。
 - 2. 次に正解箇所数を設定します。

やり直し

もとに戻す

はじめから

削除

3. 必須箇所を選択し、任意箇所が存在する場合は選択します。 完了後、「保存」を押下します。



第8条 次に掲げる消費者契約の条項は、無効とする。一 事業者の債務 不履行により消費者に生じた損害を賠償する責任の全部を免除し、又は当

該事業者にその責任の有無を決定する権限を付与する条項

0.3

評価軸・解説・その他の設定

作成する問題の「評価軸(<mark>必須)</mark>」「解説」「その他の設定」を入力します。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。 確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

タップ問題の作成

タップ問題の作成方法をご説明します。

↑ 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドナビゲーションで「教材<mark>(必須)</mark>」を選択し、「出題形式 (必須) 」は「タップ」を選択します。タップ形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームにテキスト入力します。



画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。 02 06,07参照)

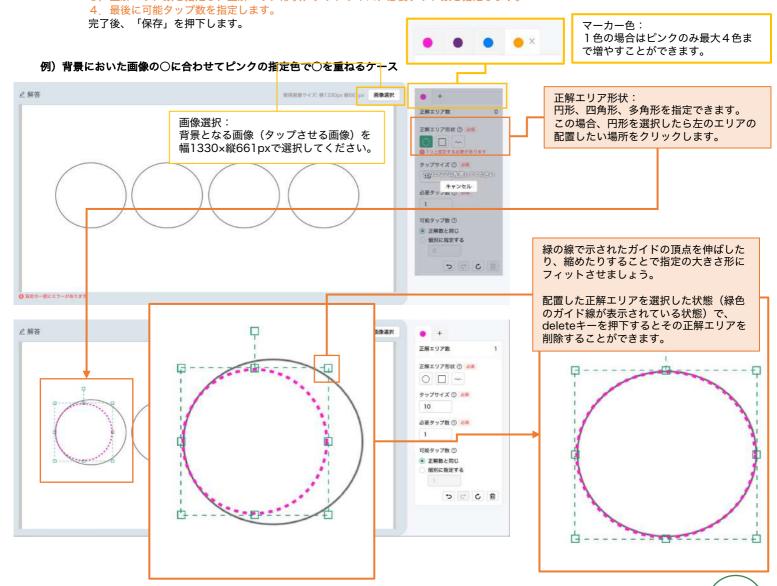
・フッター画像は1枚のみ設定できます。

正解の設定

右側の解答エリア内の「追加」を押下します。



- ・小問設定のポップアップウィンドウ上で下記を入力します。 1. まずはタップをさせる画像を「画像選択」からアップロードします。 2. 使用するマーカーを何色使うのかを決めます。
- 3. 正解エリア数を指定し、正解エリア形状、タップサイズ、必要タップ数を指定します。

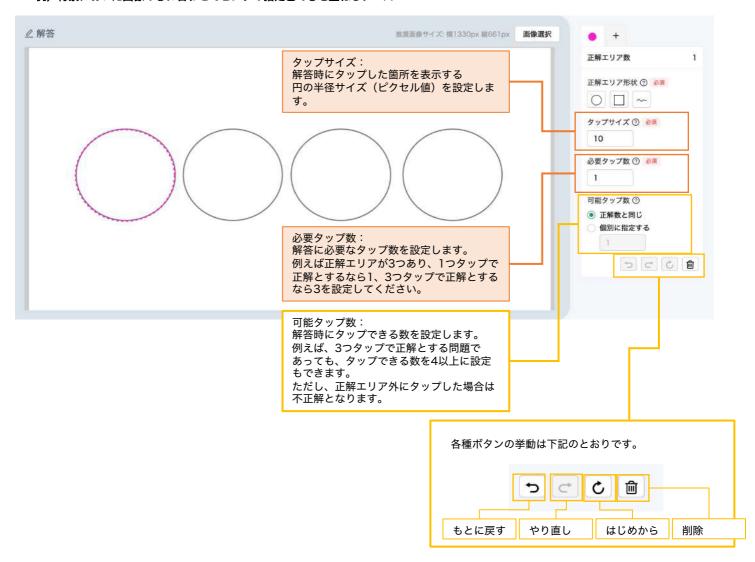


→ 解答・正解判定の設定

正解エリアを指定できたら、生徒が解答する際のタップサイズを指定します。

※サイズの確認はできません。20(ピクセル)を推奨しています。

例)背景においた画像の○に合わせてピンクの指定色で○を重ねるケース



この画面では、正解位置、解答者のタップするサイズ、必要タップ数の設定を行います。 プレビューでは実際の挙動を確認できませんので問題を公開後、mana.think@アプリで確認を していただくことを推奨しております。

評価軸・解説・その他の設定

作成する問題の「評価軸(必須)」「解説」「その他の設定」を入力します。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。 確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

なぞり問題の作成

なぞり問題の作成方法をご説明します。

↑ 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドナビゲーションで「教材<mark>(必須)</mark>」を選択し、「出題形式 (必須) 」は「なぞり」を選択します。なぞり形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームにテキスト入力します。



画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。 02 06,07参照)

・フッター画像は1枚のみ設定できます。

解答欄・正解の設定

右側の解答エリア内の「追加」を押下します。

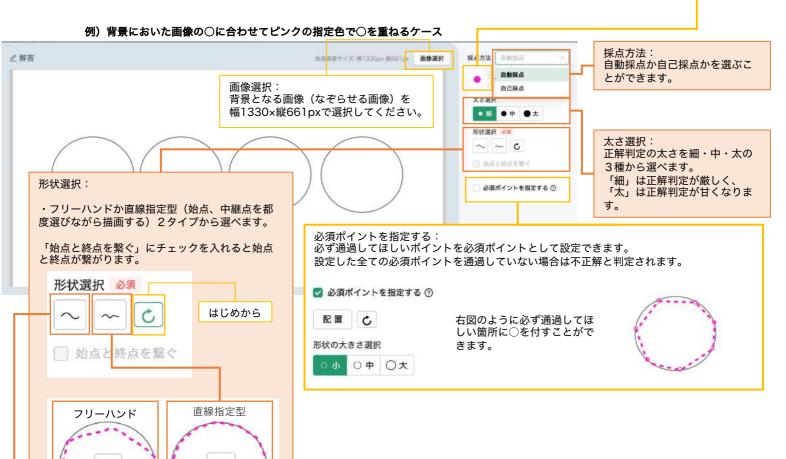


- ・小問設定のポップアップウィンドウ上で下記を入力します。
- 1. まずはタップをさせる画像を「画像選択」からアップロードします。
- 2. 使用するマーカーを何色使うのかを決めます。
- 3. 採点方法を自動採点にするのか自己採点にするのかの指定をします。
- 4. 太さ選択にて正解ラインの太さを指定し、形状を選択します。
- %必須ポイント(必ずその地点を通過していないと正解ではない問題。)を使用する場合は指定します。 完了後、「保存」を押下します。

マーカー色:

1色の場合はピンクのみ最大4色まで増やすことができます。





評価軸・解説・その他の設定

作成する問題の「評価軸(<mark>必須)</mark>」「解説」「その他の設定」を入力します。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。 確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

ドラッグ問題の作成

ドラッグ問題の作成方法をご説明します。

↑ 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドナビゲーションで「教材<mark>(必須)</mark>」を選択し、「出題形式 (必須)」は「ドラッグ」を選択します。ドラッグ形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームにテキスト入力します。



画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。 02 06,07参照)

・フッター画像は1枚のみ設定できます。

解答欄・正解の設定

右側の解答エリア内の「追加」を押下します。



POINT: パネルをドラッグするエリアを配置した背景「画像」を事前に用意することが最大のポイントとなります。



評価軸・解説・その他の設定

作成する問題の「評価軸(必須)」「解説」「その他の設定」を入力します。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。 確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

組み合わせ問題の作成

組み合わせ問題の作成方法をご説明します。

作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドナビゲーションで「教材(必須)」を選択し、「出題形 式(必須)」は「組み合わせ」を選択します。組み合わせ形式用の入力フォームが起動しますので、「見 出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームにテキスト入力します。



画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

・フッター画像は1枚のみ設定できます。

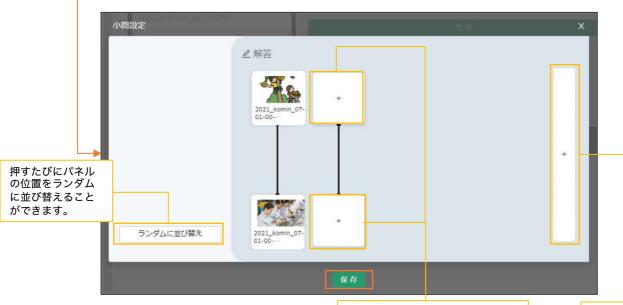
06,07参照)

解答欄・正解の設定

右側の解答エリア内の「追加」を押下します。



・小問設定のポップアップウィンドウ上で下記のように設定します。完了後、「保存」を押下します。



+ パネルに割り当てる画像を選択: あらかじめ240×240pxの画像を用 意してください。 + 「組み合わせ」を追加: 最大5組まで追加可能です。

POINT:

まず、正解となる「組み合わせ」パターンを"上下"の関係で用意します。最後に「ランダムに並び替え」を押して、実際に問題で表示されるパネルの並びを決定させる流れとなります。





評価軸・解説・その他の設定

作成する問題の「評価軸(<mark>必須)</mark>」「解説」「その他の設定」を入力します。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。 確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

【複合問題】単語選択問題の作成

単語選択問題の作成方法をご説明します。

● 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドナビゲーションで「教材<mark>(必須)</mark>」を選択し、「出題形式 (必須) 」は「単語選択」を選択します。単語選択形式用の入力フォームが起動しますので、「見出し テキスト」「問題テキスト」を入力フォームにテキスト入力します。



画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

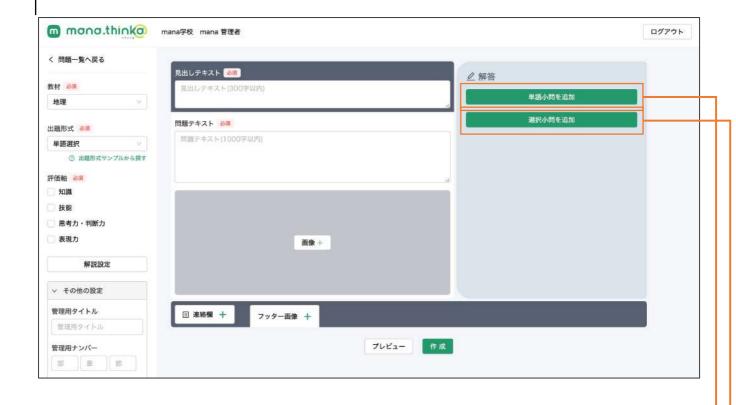


06,07参照)

・フッター画像は最大5枚まで設定できます。

解答欄・正解の設定

複合問題のため、右側の解答エリア内の「単語小問を追加」 の設定と「選択小問を追加」の設定をします。



単語小問を追加

操作方法は単語問題の設定と同じですので、

03 -1

の02を参照してください。

選択小問を追加

操作方法は選択問題の設定と同じですので、

03

の02を参照してください。

作成する問題の「評価軸(必須)」「解説」「その他の設定」を入力します。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。 確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

【複合問題】単語論述問題の作成

単語論述問題の作成方法をご説明します。

複合問題

● 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドナビゲーションで「教材<mark>(必須)</mark>」を選択し、「出題形式 (必須) 」は「単語論述」を選択します。単語論述形式用の入力フォームが起動しますので、「見出し テキスト」「問題テキスト」を入力フォームにテキスト入力します。



画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。 02 06,07参照)

・フッター画像は最大5枚まで設定できます。

解答欄・正解の設定

複合問題のため、右側の解答エリア内の「単語小問を追加」 の設定と「論述小問を追加」の設定をします。



単語小問を追加

操作方法は単語問題の設定と同じですので、

03 -1

の02を参照してください。

論述小問を追加

操作方法は論述問題の設定と同じですので、

03

の02を参照してください。

作成する問題の「評価軸(必須)」「解説」「その他の設定」を入力します。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。 確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

【複合問題】選択論述問題の作成

選択論述問題の作成方法をご説明します。

複合問題

作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドナビゲーションで「教材(必須)」を選択し、「出題形 式(必須)」は「選択論述」を選択します。選択論述形式用の入力フォームが起動しますので、「見出し テキスト」「問題テキスト」を入力フォームにテキスト入力します。



画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。



06,07参照)

・フッター画像は最大5枚まで設定できます。

解答欄・正解の設定

複合問題のため、右側の解答エリア内の「選択小問を追加」 の設定と「論述小問を追加」の設定をします。



作成する問題の「評価軸(必須)」「解説」「その他の設定」を入力します。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。 確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

【複合問題】マーカー論述問題の作成

マーカー論述問題の作成方法をご説明します。

複合問題

01

作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドナビゲーションで「教材(<u>必須</u>)」を選択し、「出題形式(<u>必須</u>)」は「マーカー論述」を選択します。マーカー論述形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」問題文はフッターの「連絡欄」に設定してください。

タイトル:フッターのボタンに表示される文言なので「問題文」と設定してください。本文:問題文の内容を設定してください。



画像の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。



06,07参照)

・フッター画像は1枚のみ設定できます。

解答欄・正解の設定

複合問題のため、解答エリア内の「マーカー小問を追加」 の設定と「論述小問を追加」の設定をします。



マーカー小問を追加

操作方法はマーカー問題の設定と同じですので、

03 -4

の02を参照してください。

論述小問を追加

操作方法は論述問題の設定と同じですので、

03

の02を参照してください。

評価軸・解説・その他の設定

作成する問題の「評価軸(<mark>必須)</mark>」「解説」「その他の設定」を入力します。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。 確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

【複合問題】タップ論述問題の作成

タップ論述問題の作成方法をご説明します。

複合問題

作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドナビゲーションで「教材(必須)」を選択し、「出題形 式(必須)」は「タップ論述」を選択します。タップ論述形式用の入力フォームが起動しますので、

「見出しテキスト」問題文はフッターの「連絡欄」に設定してください。

タイトル:フッターのボタンに表示される文言なので「問題文」と設定してください。本文:問題文の内 容を設定してください。



画像の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

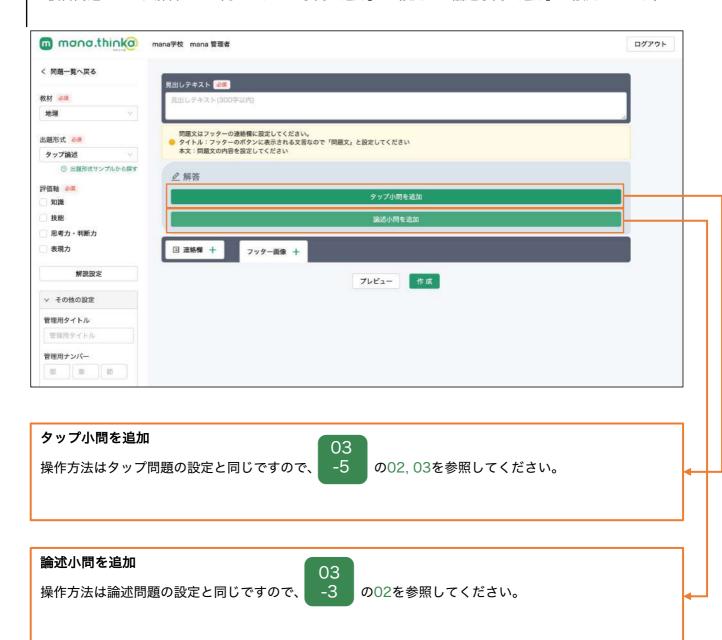


02 06,07参照)

・フッター画像は1枚のみ設定できます。

解答欄・正解の設定

複合問題のため、解答エリア内の「タップ小問を追加」 の設定と「論述小問を追加」の設定をします。



作成する問題の「評価軸(必須)」「解説」「その他の設定」を入力します。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。 確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

【複合問題】なぞり論述問題の作成 なぞり論述問題の作成方法をご説明します。

複合問題

作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドナビゲーションで「教材(必須)」を選択し、「出題形 式(必須)」は「なぞり論述」を選択します。なぞり論述形式用の入力フォームが起動しますので、 「見出しテキスト」問題文はフッターの「連絡欄」に設定してください。

タイトル:フッターのボタンに表示される文言なので「問題文」と設定してください。本文:問題文の内 容を設定してください。



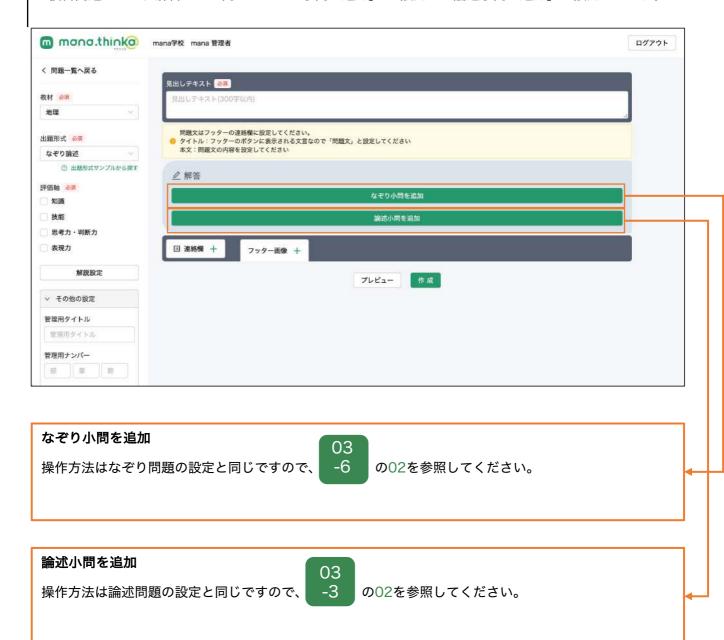
画像の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。 (02 06,07参照)



・フッター画像は1枚のみ設定できます。

解答欄・正解の設定

複合問題のため、解答エリア内の「なぞり小問を追加」 の設定と「論述小問を追加」の設定をします。



評価軸・解説・その他の設定

作成する問題の「評価軸(<mark>必須)</mark>」「解説」「その他の設定」を入力します。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。 確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

【複合問題】ドラッグ論述問題の作成

ドラッグ論述問題の作成方法をご説明します。

作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドナビゲーションで「教材(必須)」を選択し、「出題形 式(必須)」は「ドラッグ論述」を選択します。ドラッグ論述形式用の入力フォームが起動しますので、 「見出しテキスト」問題文はフッターの「連絡欄」に設定してください。

> タイトル:フッターのボタンに表示される文言なので「問題文」と設定してください。本文:問題文の内 容を設定してください。



画像の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。



02 06,07参照)

・フッター画像は1枚のみ設定できます。

解答欄・正解の設定

複合問題のため、解答エリア内の「ドラッグ小問を追加」 の設定と「論述小問を追加」の設定をします。



ドラッグ小問を追加

操作方法はドラッグ問題の設定と同じですので、

03 -7

の02を参照してください。

論述小問を追加

操作方法は論述問題の設定と同じですので、

03

の02を参照してください。

作成する問題の「評価軸(必須)」「解説」「その他の設定」を入力します。 「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。 想定通りに問題が作成されていることを確認してください。 確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。



問題パッケージの作成

作成した問題をmana.think@アプリに公開するために、「問題パッケージ」を作成する方法をご説明します。

↑ ↑ 問題パッケージ一覧の表示

作問ツール画面の「パッケージ」を押下します。



↑ プ 問題パッケージの作成と問題選択

「パッケージ作成」を選択すると、問題パッケージ作成画面に移動します。

「教材」を選択すると作成した問題が表示されますので、問題パッケージに追加したい問題にチェックを 入れ、「次へ」を押下します。

□ 問題バッケージ一覧 ⑤ く オリジナル問題一覧へ戻る		新規作助 バックーン作成	
教材 地理			
公開系み一覧 □ □ □ □	mono.thinko mana手校 mana 管理者		
	□ 問題パッケージ作成		
	く 問題パッケージー製画面へ戻る		
	1 開發選択	(2) 並び悩え	(i) 97 hJEME
	10個まで選択	似如明子之妥更	
	教材 ● 地理 - タイトル検索 タイトルは言		選択陷除
	問題一覧 選択済み問題 ①		
	管理用タイトル 部・音・節 食	機形式 評価額 所傷パッケージ名	
	○ 大州の確認 1-1-1 単	NE NEE	
			< 1 >
			38%

問題の並び替え

複数の問題を追加する際は並び順を変更し、「次へ」を押下します。

※ドラッグ&ドロップでも問題順序の入れ替えができます。



04

タイトル設定と問題パッケージの保存

問題パッケージのタイトルと解答目安時間を入力し、「保存」を押下します。



・保存完了後は問題パッケージ一覧に移動し、作成した問題パッケージが一覧上に表示されます。





問題パッケージの公開

作成した問題パッケージをmana.think@アプリに公開する方法をご説明します。

○ 】 │ 問題パッケージ一覧の表示

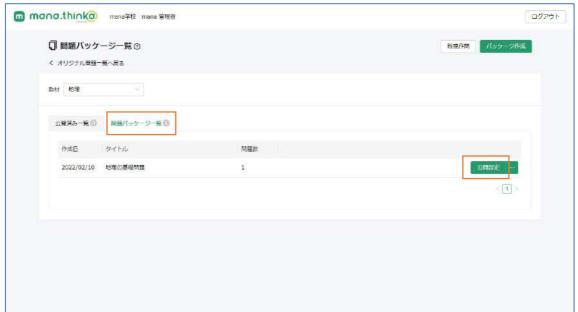
作問ツール画面の「パッケージ」を押下します。



○ 問題パッケージの公開設定

作成した問題パッケージの公開設定を行います。

・公開設定を行いたい問題パッケージの「公開設定」を押下します。



問題パッケージの公開設定

「公開設定」を押下すると、ポップアップが表示されます。

・公開するグループと公開場所を選択し、「保存」を押下します。



・公開済み一覧に、公開設定した問題パッケージが追加されます。

